平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名　メディキット株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7749　URL　http://www.medikit.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 栗田　宣文
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当　(氏名) 石田　健　TEL 03-3839-8870

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,088	0.8	1,651	△10.5	1,703	△9.6	863	△1.4
24年3月期第2四半期	7,034	2.3	1,846	7.0	1,884	6.1	876	△1.0

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　850百万円　(△5.3%)　24年3月期第2四半期　897百万円　(4.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	92.29	―
24年3月期第2四半期	93.61	―

(注)当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,326	31,235	86.0
24年3月期	35,960	30,900	85.9

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　31,235百万円　24年3月期　30,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	550.00	550.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	55.00	55.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

25年3月期(予想)の配当金につきましては、平成24年10月1日を効力発生日とする普通株式1株を10株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は期末550円00銭となります。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,730	4.3	3,311	△9.7	3,375	△9.9	2,026	△0.3	216.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

平成25年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、平成24年10月1日を効力発生日とする普通株式1株を10株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、通期2,165円62銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,440,000 株	24年3月期	9,440,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	82,120 株	24年3月期	82,120 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	9,357,880 株	24年3月期2Q	9,357,880 株

(注)当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）セグメント情報等 …… 9
（７）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要、個人消費の緩やかな回復傾向は見られるものの、電力に関する問題、欧州債務問題の深刻化、そして、新興国経済の一段の減速等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。当社グループの属する医療関連業界におきましては、持続可能な医療保険制度を堅持し、効率的かつ効果的な医療資源の配分の重要性を踏まえ、平成24年度の診療報酬改定が行われています。平成24年度の診療報酬の本体部分は、プラス改定となりましたが、診療報酬本体と薬価改定等を併せた全体（ネット）の改定率に変化はありません。医療を取り巻く環境は、引き続き厳しく、関連各企業におきましては、強く効率化の推進が必要とされる状況にあります。

このような事業環境下におきまして、当第２四半期連結累計期間の連結売上高は7,088百万円（前年同四半期比0.8%増）、連結営業利益は1,651百万円（同10.5%減）、連結経常利益は1,703百万円（同9.6%減）、連結四半期純利益は863百万円（同1.4%減）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、2,691百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。静脈留置針類におきましては、当社の開発した止血弁付安全静脈留置針の販売数量増加により、1,912百万円（同8.7%増）となりました。アンギオ類におきましては、2,471百万円（同1.7%増）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、365百万円増加し36,326百万円となりました。

流動資産は同373百万円増の26,595百万円、固定資産は同8百万円減の9,730百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金の増加209百万円、受取手形及び売掛金の増加118百万円等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、30百万円増加し5,090百万円となりました。

流動負債は同18百万円増の3,125百万円、固定負債は同11百万円増の1,964百万円となりました。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ、335百万円増加し31,235百万円となりました。この主な要因は、当四半期純利益の計上と配当金の支払い等により、差引き利益剰余金が288百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は86.0%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ790百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末には8,180百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,127百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益1,691百万円と、法人税等の支払額815百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,405百万円（前年同四半期比168.4%増）となりました。内訳の主なものは、預入期間が３ヶ月を超える定期預金の預入による純支出1,000百万円と、有形固定資産の取得による支出431百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は514百万円（前年同四半期比10.3%増）となりました。内訳は、配当金の支払額であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。通期の見通しにつきましては、平成24年４月、保険償還価格の改定が行われ、医療関連業界並びに当社グループにおきましても、大きな影響を及ぼすものと予想されます。製造部門・販売部門が一体となり、医療現場でのニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する事により、商品を差別化し、拡販してまいります。製造部門におきましても、引き続き、原価低減に努めてまいります。

通期の業績予想につきましては、連結売上高14,730百万円（前年同期比4.3%増）、保険償還価格の改定等の要因により、連結営業利益3,311百万円（同9.7%減）、連結経常利益3,375百万円（同9.9%減）、連結当期純利益2,026百万円（同0.3%減）を計画しております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,971,346	20,180,604
受取手形及び売掛金	3,487,955	3,606,136
金銭の信託	500,000	500,000
商品及び製品	779,963	627,950
仕掛品	772,302	857,984
原材料及び貯蔵品	263,888	303,166
繰延税金資産	226,093	219,480
その他	220,983	300,979
貸倒引当金	△354	△366
流動資産合計	26,222,178	26,595,935
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,420,561	3,424,157
機械装置及び運搬具（純額）	1,245,647	1,309,460
工具、器具及び備品（純額）	1,190,156	1,190,311
土地	2,499,235	2,510,141
建設仮勘定	164,324	127,106
有形固定資産合計	8,519,925	8,561,178
無形固定資産	18,443	32,134
投資その他の資産		
投資有価証券	358,502	330,153
保険積立金	109,409	67,807
繰延税金資産	617,491	629,307
その他	120,330	115,498
貸倒引当金	△6,001	△6,001
投資その他の資産合計	1,199,731	1,136,764
固定資産合計	9,738,100	9,730,076
資産合計	35,960,278	36,326,012

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,638,151	1,543,933
未払法人税等	711,324	719,353
賞与引当金	287,782	304,318
その他	469,850	558,188
流動負債合計	3,107,109	3,125,792
固定負債		
退職給付引当金	238,339	233,524
役員退職慰労引当金	1,086,626	1,095,830
資産除去債務	9,024	9,064
その他	618,948	626,137
固定負債合計	1,952,938	1,964,556
負債合計	5,060,048	5,090,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	19,515,521	19,803,622
自己株式	△190,433	△190,433
株主資本合計	30,944,923	31,233,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,196	2,639
為替換算調整勘定	△60,889	－
その他の包括利益累計額合計	△44,693	2,639
純資産合計	30,900,230	31,235,663
負債純資産合計	35,960,278	36,326,012

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	7,034,220	7,088,646
売上原価	3,631,742	3,886,939
売上総利益	3,402,478	3,201,706
販売費及び一般管理費	1,556,125	1,549,837
営業利益	1,846,352	1,651,868
営業外収益		
受取利息	9,088	9,522
受取配当金	4,387	4,593
受取地代家賃	15,289	16,102
その他	15,436	27,790
営業外収益合計	44,202	58,009
営業外費用		
支払利息	4,514	4,636
減価償却費	1,575	1,460
その他	455	484
営業外費用合計	6,545	6,580
経常利益	1,884,009	1,703,297
特別損失		
固定資産売却損	30,079	－
固定資産除却損	684	0
減損損失	1,267	4,493
投資有価証券評価損	68,678	6,958
その他	775	－
特別損失合計	101,484	11,452
税金等調整前四半期純利益	1,782,524	1,691,845
法人税、住民税及び事業税	905,413	825,542
法人税等調整額	1,096	2,628
法人税等合計	906,510	828,171
少数株主損益調整前四半期純利益	876,013	863,673
四半期純利益	876,013	863,673

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	876,013	863,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,244	△13,557
為替換算調整勘定	△8,392	－
その他の包括利益合計	21,852	△13,557
四半期包括利益	897,866	850,116
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	897,866	850,116
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,782,524	1,691,845
減価償却費	284,392	364,248
投資有価証券評価損益（△は益）	68,678	6,958
固定資産除売却損益（△は益）	30,763	0
減損損失	1,267	4,493
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△36,377	△4,820
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,404	9,204
貸倒引当金の増減額（△は減少）	6	12
賞与引当金の増減額（△は減少）	6,457	16,536
受取利息及び受取配当金	△13,475	△14,116
支払利息	4,514	4,636
売上債権の増減額（△は増加）	△59,993	△119,668
たな卸資産の増減額（△は増加）	△186,081	27,114
仕入債務の増減額（△は減少）	168,997	△49,194
その他	△62,224	860
小計	1,998,853	1,938,110
利息及び配当金の受取額	13,229	14,133
利息の支払額	△9,151	△9,156
法人税等の支払額	△898,040	△815,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,104,891	1,127,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,500,000	△12,500,000
定期預金の払戻による収入	11,500,000	11,500,000
有形固定資産の取得による支出	△513,657	△431,682
有形固定資産の売却による収入	10,000	－
無形固定資産の取得による支出	△80	△21,504
投資有価証券の取得による支出	△21,297	－
長期貸付金の回収による収入	933	450
保険積立金の積立による支出	△1,892	△232
保険積立金の解約による収入	－	50,821
差入保証金の差入による支出	△171	△2,177
差入保証金の回収による収入	2,571	1,901
その他	39	△2,595
投資活動によるキャッシュ・フロー	△523,553	△1,405,019
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△466,413	△514,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△466,413	△514,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,053	1,393
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	108,870	△790,741
現金及び現金同等物の期首残高	8,333,041	8,971,346
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,441,911	8,180,604

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（７）重要な後発事象
平成24年９月13日開催の取締役会決議に基づき、平成24年10月１日を効力発生日とした株式の分割及び単元株式数の変更を実施いたしました。

① 目的
平成19年11月27日に全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を踏まえたものであります。
② 株式分割の割合
普通株式１株を10株に分割いたしました。
③ 単元株式数の変更
単元株式数を10株から100株に変更いたしました。
④ 株式分割及び単元株式数の変更の時期
平成24年10月１日を効力発生日としております。